

事業名	交流推進事業					
当初予算額	646,396 千円		担当課	交流推進部交流推進課（内線 3531、2215、3597、3534）		
取組みの方向	本県の豊かな資源の魅力を国内外からの観光客に楽しんでもいただき、旅行先として「選ばれる香川」となるよう戦略的な誘致施策に取り組み、交流人口の回復・拡大を図る。 また、スポーツを活用した交流人口の拡大や地域の活性化を図る。					
	指標番号	指 標 名	基準値 (R 4 年度)	R 7 年度 見 込	目 標 値 (R 7 年度)	R 7 年度 進捗率
	123	M I C E の 参加者数	42,382 人	66,000 人	66,000 人	100%
	124	M I C E 開催件数	111 件	205 件	205 件	100%
事業概要	1. コンベンション開催等による交流推進事業（85,055 千円） (1) M I C E 誘致推進事業（5,391 千円） ① 事業内容 県や高松市、関係機関等で構成する「香川県M I C E 誘致推進協議会」により、官民一体となって、政府系国際会議や大規模M I C E の誘致等を行う。 ② 事業期間 平成 28 年度～ ③ 7 年度事業内容 ・「香川県M I C E 誘致推進協議会」によるM I C E 誘致の推進 - 新・第 7 回日 ASEAN スマートシティ・ネットワーク ハイレベル会合開催支援事業の実施 (2) コンベンション開催等支援事業（36,219 千円） ① 事業内容 サンポート高松の国際会議場等コンベンション施設を活用し、国際会議や学会、全国大会の開催支援等を行う。 ② 事業期間 平成 18 年度～ ③ 7 年度事業内容 ・コンベンション等開催支援事業の実施 （新）コンベンション誘致対策事業補助金の国内大会・国内学会の限度額の拡充 ・サンポート高松交流推進事業の実施 (3) クルーズ客船誘致推進事業（42,211 千円） ① 事業内容 クルーズ客船の誘致活動や寄港時の歓迎行事を行う。 ② 事業期間 平成 18 年度～ ③ 7 年度事業内容 ・クルーズ客船の誘致活動の実施 ・寄港時の歓迎行事の実施 (4) 2025 年世界陸上競技選手権大会事前合宿誘致事業（1,234 千円） ① 事業内容 東京で開催される 2025 年世界陸上競技選手権大会に向けて情報収集を行い、事前合宿の誘致を図る。 ② 事業期間 令和 5 年度～ ③ 7 年度事業内容 ・事前合宿誘致対象国の大使館や競技団体等に対する誘致交渉 ・事前合宿の誘致活動、視察の受入れ					

2. 地域密着型スポーツ応援事業（71,000 千円）

(1) 香川プロスポーツサポート事業（41,000 千円）

① 事業内容

県と 17 市町で構成する「香川県地域密着型スポーツ活用協議会」に負担金を拠出し、同協議会の取り組みを通じて、地域に根ざしたチーム活動の促進を図る。

② 事業期間 平成 24 年度～

③ 7 年度事業内容

- ・交流事業（選手等派遣、ホームタウンデー等）
- ・情報発信（県外情報発信、街中PR等）
- ・応援機運醸成（みんなで応援パーク&ライド、施設使用料補助） など

(2) 地域密着型スポーツ魅力向上事業（30,000 千円）

① 事業内容

県民全体で地域密着型スポーツチームを応援し、スポーツを通じた地域の活性化を図るため、試合観戦機運の醸成に向けた魅力づくりと情報発信を行う。

② 事業期間 平成 26 年度～

③ 7 年度事業内容

- ・試合会場でのイベント開催、来場したアウェーチームファン向けのPR など

3. かがわマラソン実施事業（170,341 千円）

(1) 事業内容

スポーツ文化の醸成を図るとともに、地域資源の魅力を県内外に発信し、にぎわいの創出や交流人口の拡大を図り、地域経済の活性化につなげるため、本県で新たにフルマラソン大会を開催する。

(2) 事業期間 令和 6 年度～

(3) 7 年度事業内容

- ・フルマラソン大会の開催、ファンランなど関連イベントの開催 など

④ 4. 県立アリーナ周辺での夜型観光推進事業（320,000 千円）

(1) 事業内容

夜型観光の推進を図るため、サンポート高松地区の新たなシンボルとなる県立アリーナとその周辺空間を生かしたイベントを実施し、高松駅側につながる多目的広場において、夜間景観づくりを行う。

(2) 事業期間 令和 7 年度秋～

(3) 7 年度事業内容

- ・県立アリーナを活用したプロジェクションマッピングの実施、観賞クルーズ船の運航など
- ・多目的広場におけるライトアップの実施

事業名	県立公園施設整備等事業		
当初予算額	477,622 千円	担当課	交流推進部交流推進課（内線 3593）
取組みの方向	栗林公園について、庭園美を活かした公園独自のイベントを実施するなど、国内外からの来園者の満足度向上を図る取組みを行う。県立公園については、快適で安全な公園環境を維持するとともに、より快適な公園を目指して施設整備等を行うほか、琴林公園や琴弾公園を起点とする地域の活性化を図るため、施設のリニューアル等に取り組む。		
事業概要	1. 県立公園等活性化事業（54,203 千円） (1) 事業内容 県立公園等の施設整備等を行い、地域のにぎわいづくりに取り組む。 (2) 7年度事業内容 ・県立公園等活性化事業（琴林公園）（11,424 千円） 琴林公園の魅力を高め、県内外から多くの幅広い世代が集まり、公園を起点とした地域の活性化を図るため、リニューアルした施設を活用したイベントを実施するとともに、地域おこし協力隊の活用による地域のにぎわいづくりに取り組む。 ⑨・県立公園等活性化事業（琴弾公園）（42,779 千円） 琴弾公園の魅力を高め、県内外から多くの幅広い世代が集まり、公園を起点とした地域の活性化を図るため、施設のリニューアルに取り組む。 2. 栗林公園活性化事業（73,238 千円） (1) 事業内容 入園者数の増加等を図ることにより公園を活性化させるため、ブランド力を向上させるイベントなどを実施するとともに、米国の日本庭園と交流を行い、米国での認知度向上及び誘客促進を図る。 (2) 7年度事業内容 ・栗林公園活性化事業等（栗林公園特別会計） 南湖を周遊する和船の運航や春（桜）・秋（紅葉）のライトアップなど、歴史的・文化的資源や庭園美を活かしたイベント等を実施する。 ⑨・海外庭園交流事業（栗林公園特別会計） 日本庭園に関心の高い層を顧客に持ち、発信力・影響力を持った米国の庭園との交流を通じた情報発信により、栗林公園の認知度向上及び誘客促進を図る。 ・栗林公園薪能開催事業（一般会計） 栗林公園で「薪能」を鑑賞できるイベントを開催することにより、公園の魅力やブランド力の向上を図るとともに、国内外からの観光誘客につなげる。 3. 県立公園施設整備維持管理事業（350,181 千円） (1) 事業内容 維持管理や施設修繕を行い、快適で安全な公園環境を維持するとともに、より快適な公園を目指して施設整備等を行う。 (2) 7年度事業内容 ① 県立公園等維持管理事業（160,430 千円） 県立公園における松くい虫薬剤防除やシロアリ対策などの維持管理等を行う。 ② 県立公園施設整備事業（189,751 千円） ・県立公園施設整備事業等 栗林公園の計画的な維持管理方針や長寿命化計画の策定等を行う。 ・瀬戸大橋記念公園施設整備事業 長寿命化計画に基づく瀬戸大橋記念館の空調設備の実施設計等を行う。 ・栗島海洋記念公園施設整備事業 栗島海洋記念館本館耐震改修工事を行う。		

事業名	戦略的観光情報発信事業					
当初予算額	68,504千円		担当課	交流推進部観光振興課（内線3543）		
取組みの方向	市場から「選ばれる香川」を目指し、「アート県」ブランドの確立など、地域のブランド力の向上を図るため、「うどん県。それだけじゃない香川県」をコンセプトに各種媒体を活用した情報発信を行うなど、効果的なプロモーション活動を実施する。					
	また、増加する個人旅行者が必要とする情報を、SNSの香川県公式アカウント「うどん県」等により、分かりやすく発信することで、認知度向上及び誘客促進を図る。					
	指標番号	指標名	基準値 (R4年度)	R7年度 見込	目標値 (R7年度)	R7年度 進捗率
	119	県外観光客数	7,770千人 (R4年)	10,171千人 (R7年)	10,171千人 (R7年)	100%
事業概要	1. うどん県アート県ブランドプロモーション事業（60,038千円） (1) 事業内容 本県の認知度やブランド力の向上を図るため、「うどん県。それだけじゃない香川県」の魅力的なテーマを設け、テレビ、雑誌等、各種媒体を活用するとともに、企業とのタイアップ等のほか、SNSを中心に本県をPRする情報を、ターゲット層に応じた方法で効果的に発信することにより、認知度を一層向上させ、誘客促進を図る。 (2) 事業期間 平成23年度～ (3) 7年度事業内容 ①・首都圏及び関西圏での交通広告や、「アートのある暮らし」を提案する大手書店と連携した観光プロモーション等の実施（再掲） ・テレビ、雑誌等へのパブリシティ活動（事業などに関する情報をメディアに提供し、報道されるよう働きかける広報活動） ・企業や航空会社等とタイアップしたPR ・SNS（フェイスブック、インスタグラム等）を活用した情報発信 ・インフルエンサーを活用した観光情報の発信 など 2. ウェブ観光情報発信事業（5,566千円） (1) 事業内容 本県への誘客促進を図るため、観光スポットやイベント、グルメ、アクセス等、観光客等が必要とする旬できめ細かな観光情報を、県公式観光サイトで提供する。 (2) 事業期間 平成24年度～ (3) 7年度事業内容 ・サイト運営、サーバー及びシステムの保守・維持管理 など 3. 魅力発見ハッシュタグキャンペーン事業（2,900千円） (1) 事業内容 観光客等に県内の魅力や感動をSNSに投稿してもらうキャンペーンの実施により、全国に向けた情報発信を行う。 (2) 事業期間 令和5年度～ (3) 7年度事業内容 ・実施期間：第1期 令和7年5月～8月（当選発表：令和7年10月上旬頃（予定）） 第2期 令和7年9月～12月（当選発表：令和8年2月上旬頃（予定）） ・対象者：県民及び県外観光客 ・実施内容：訪れた観光地等で写真を撮影し、「#（ハッシュタグ）」に指定する言葉を付けてSNSに投稿した観光客等に、抽選で航空券等を贈呈する。					

事業名	「うどん県。それだけじゃない香川県」誘客促進事業				
当初予算額	61,116 千円		担当課	交流推進部観光振興課（内線 3516、3518）、空港振興課（内線 3526）	
取組みの方向	「うどん県。それだけじゃない香川県」のコンセプトを踏まえ、瀬戸内海やアート等の観光コンテンツを生かし、大阪・関西万博後の誘客と新たな旅行需要の開拓を図る。				
	指標番号	指標名	基準値 (R 4年度)	R 7年度 見込	目標値 (R 7年度)
	119	県外観光客数	7,770 千人 (R4 年)	10,171 千人 (R7 年)	10,171 千人 (R7 年)
	120	延宿泊者数	3,240 千人 (R4 年)	4,891 千人 (R7 年)	4,891 千人 (R7 年)
事業概要	1. 旅行商品誘客促進事業（2,900 千円）				
	(1) 事業内容 観光客の誘致を図るため、県内での宿泊を伴うバスツアーの造成経費の一部を支援する。				
	(2) 事業期間 令和元年度～				
	(3) 7年度事業内容 ・バスツアーの造成に対する支援				
	2. サイクリング誘客促進事業（2,315 千円）				
	(1) 事業内容 サイクリストの誘致を図るため、サイクリングの県内ルートの情報発信等を行う。				
	(2) 事業期間 平成 29 年度～				
	(3) 7年度事業内容 ・サイクリングの県内ルートの情報発信、休憩ポイントの整備 など				
	3. 国内線（成田線）誘客促進事業（12,817 千円）				
	(1) 事業内容 東関東エリア等をターゲットとし、成田線を活用した観光プロモーションを実施する。				
	(2) 事業期間 平成 25 年度～				
	(3) 7年度事業内容 ・航空会社と連携した観光キャンペーンの実施 ・各種メディアを活用した情報発信 など				
	4. 新たな旅行需要開拓事業（4,200 千円）				
	(1) 事業内容 瀬戸内海、アート、遍路等の観光コンテンツを生かした旅行商品の造成やプロモーション活動により、新たな市場開拓に取り組む。				
	(2) 事業期間 令和 5 年度～				
	(3) 7年度事業内容 ・国内航空路線誘致に向けた市場開拓 ・富裕層の誘客促進				
5. 「万博後も香川へ！」誘客促進事業（34,600 千円）（再掲）					
(1) 事業内容 O T A との連携による観光プロモーションや、大手旅行会社との連携による周遊・滞在型の商品造成・流通支援により、誘客促進を図る。					
(2) 事業期間 令和 6 年度～					
(3) 7年度事業内容 ・O T A と連携した観光プロモーション ⑨マーケットデータを活用したキャンペーン ・大手旅行会社と連携した周遊・滞在型旅行商品のプロモーション					
6. 他県連携相互誘客事業（4,284 千円）（再掲）					
(1) 事業内容 他県と連携し、情報発信や周遊ツアーの造成など、認知度向上や新たな市場開拓につなげ、誘客促進を図る。					
(2) 事業期間 令和 6 年度～					
(3) 7年度事業内容 ・香川県・兵庫県連携協力事業、香川県・岡山県連携協力事業 など					

事業名	滞在型観光推進事業					
当初予算額	69,112 千円		担当課	交流推進部観光振興課（内線 3516、3518）		
取組みの方向	「香川せとうちアート観光圏」による 2 泊 3 日以上 の滞在型観光の推進に加え、持続可能な観光地づくりを目指す取組みへの支援や、瀬戸内海・アートを生かした新たな観光コンテンツの造成等により、滞在促進を図り、観光消費額の増加につなげる。					
	指標番号	指 標 名	基 準 値 (R 4 年度)	R 7 年度 見 込	目 標 値 (R 7 年度)	R 7 年度 進捗率
	119	県外観光客数	7,770 千人 (R4 年)	10,171 千人 (R7 年)	10,171 千人 (R7 年)	100%
	120	延宿泊者数	3,240 千人 (R4 年)	4,891 千人 (R7 年)	4,891 千人 (R7 年)	100%
	122	観光消費額	1,077 億円 (R4 年)	1,189 億円 (R7 年)	1,189 億円 (R7 年)	100%
事業概要	1. 香川せとうちアート観光圏滞在促進事業（9,399 千円）					
	(1) 事業内容 滞在型観光を推進するため、市町や市町観光協会、観光事業者等と連携し、圏域での周遊・連泊の促進や人材育成等に取り組む。					
	(2) 事業期間 平成 22 年度～					
	(3) 7 年度事業内容 ・体験型・周遊型コンテンツ造成などを目的としたワーキンググループの開催 ・観光地域づくりに資する人材の育成 など					
	2. 持続可能な観光地域づくり支援事業（13,020 千円）					
	(1) 事業内容 持続可能な観光地域づくりを目指し、民間事業者等が実施する観光客の継続的な来訪や長期滞在を促進すること等を目的とした、観光コンテンツの造成や誘客イベントに対して支援を行う。					
	(2) 事業期間 令和 3 年度～					
	(3) 7 年度事業内容 ・観光コンテンツの造成や誘客イベントに対する支援					
	3. 瀬戸内クルーズ事業（21,400 千円）					
	(1) 事業内容 多島美を誇る瀬戸内海に面したウォーターフロントの優位性を生かした高付加価値な観光コンテンツの造成に向け、瀬戸内クルーズの造成・販売等を行う。					
(2) 事業期間 令和 7 年度～						
(3) 7 年度事業内容 ①・高松港発着の遊覧クルーズの造成・販売 ②・富裕層向けクルーズの造成に向けた F AM ツアー(旅行会社等招へい)の実施 ・島クルーズ旅の造成・販売						
③ 4. アートを巡るツアー事業（8,000 千円）						
(1) 事業内容 本県の強みの一つであるアート・建築をつなぐ新たな観光コンテンツの造成に向け、県内の美術館や建築を巡る高松港発着のバスツアーの造成・販売等を行う。						
(2) 事業期間 令和 7 年度～						
(3) 7 年度事業内容 ・アートを巡るバスツアーの造成・販売 ・富裕層向けアートツアーの造成に向けた F AM ツアー(旅行会社等招へい)の実施						
5. マザーポートイベント事業（17,293 千円）						
(1) 事業内容 地域の魅力を発信し、観光客の滞在時間と観光消費額の拡大を図るため、県内の島々を結ぶマザーポートの 1 つである高松港で実施する、夜型の交流イベントに対し支援を行う。						
(2) 事業期間 令和 5 年度～						
(3) 7 年度事業内容 ・高松港周辺での夜型交流イベントに対する支援						

事業名	観光客受入態勢整備事業					
当初予算額	156,678 千円		担当課	交流推進部観光振興課（内線 3512、3516）、空港振興課（内線 2222, 3526, 3564）、政策部文化芸術局文化振興課（内線 5308）		
取組みの方向	観光客の満足度と利便性の向上を図るため、外国人観光案内の充実を図るとともに、おもてなし力の向上や観光客実態調査の実施などにより、魅力ある観光地づくりを推進するほか、宿泊施設のD X化への支援を行うなど、受入態勢の充実・強化を図る。					
	指標番号	指 標 名	基 準 値 (R 4年度)	R 7年度 見 込	目 標 値 (R 7年度)	R 7年度 進捗率
	119	県外観光客数	7,770 千人 (R4 年)	10171, 千人 (R7 年)	10,171 千人 (R7 年)	100%
	120	延宿泊者数	3,240 千人 (R4 年)	4,891 千人 (R7 年)	4,891 千人 (R7 年)	100%
	121	外国人延宿泊者数	34 千人 (R4 年)	818 千人 (R7 年)	818 千人 (R7 年)	100%
	122	観光消費額	1,077 億円 (R4 年)	1,189 億円 (R7 年)	1,189 億円 (R7 年)	100%
事業概要	1. 外国人観光案内所運営事業（11,242 千円） (1) 事業内容 観光客が安心して快適に県内を観光できるよう、多言語での観光案内を行う。 (2) 事業期間 平成 26 年度～ (3) 7 年度事業内容 ・ J R 高松駅の駅ビル内において、多言語での観光案内を行う。 2. 外国人観光客受入環境向上事業（7,057 千円） (1) 事業内容 外国人観光客が言葉の壁や情報収集の不自由さを感じることなく、快適に旅行を満喫できるよう多言語での情報発信等を通じて受入環境の向上を図る。 (2) 事業期間 平成 26 年度～ (3) 7 年度事業内容 ・ 飲食店等についてウェブサイトで情報発信 ・ 通訳・翻訳サービス支援（多言語コールセンター運営） ・ 県内観光事業者のインバウンド対応力強化研修の実施 ⑨・外国人観光客に係る食の多様性に対応するため、植物由来の食品に焦点を当てたプラントベースのメニュー等の情報発信を行う。 3. 魅力ある観光地づくり推進事業（14,744 千円） (1) 事業内容 県と市町等が連携して、地域資源の掘り起こしや「まち歩き」、観光実態調査等を実施するとともに、まちの美化等の全県的なおもてなし運動を展開し、魅力ある観光地づくりを推進する。 (2) 事業期間 平成 16 年度～ (3) 7 年度事業内容 ・ まちづくり型観光の推進 ・ 観光客実態調査の実施 ・ 魅力ある観光情報の提供 ・ 観光香川おもてなし運動の推進					

	4. 観光客の利便性・満足度向上事業（14,016 千円） (1) 事業内容 本県を訪れる観光客の利便性と満足度の向上を図るため、観光パスポートの発行や、民間事業者等が実施する観光施設等のトイレの洋式化を支援する。 (2) 事業期間 平成 23 年度～ (3) 7 年度事業内容 ・「うどん県おもてなしパスポート」の発行 ・観光施設等のトイレの洋式化に対する支援 ⑨ 5. 宿泊業外国人材確保支援事業（1,000 千円）（再掲） (1) 事業内容 外国人材の雇用を検討している宿泊事業者に対し、雇用制度等の勉強会の開催や、就労を希望している外国人材と直接対話できる場の提供を行う。 (2) 事業期間 令和 7 年度～ (3) 7 年度事業内容 ・外国人材雇用に関する勉強会の開催 ・就職マッチングイベントの開催 ⑨ 6. 宿泊施設 D X 推進事業（20,000 千円） (1) 事業内容 宿泊施設における D X 化を推進するため、スマートチェックイン・アウトシステム等、省力化・効率化につながる設備の導入経費の一部を支援する。 (2) 事業期間 令和 7 年度～ (3) 7 年度事業内容 ・宿泊施設に対する D X 等設備の導入経費の一部支援 7. 文化観光拠点施設機能強化事業（88,619 千円）（再掲） (1) 事業内容 文化振興、観光振興、地域活性化の好循環を創出するため、「香川県立ミュージアムを中核とした文化観光推進拠点計画」に基づき、国の補助金を活用して、展示の充実、受入れ環境の整備、交通アクセスの向上、広報機能の強化等を行う。 (2) 事業期間 令和 6 年度～ (3) 7 年度事業内容 ・収蔵品の高精細デジタル撮影・アーカイブ化 ⑨・空海室の展示強化 ⑨・夜間開館や夜間限定プログラムの実施 ⑨・夜間開館日における高松港・ミュージアム間のシャトルバス運行 ⑨・公式ホームページの新設 等
--	---

事業名	国際観光推進事業					
当初予算額	749,827 千円		担当課	交流推進部空港振興課（内線 2222, 3526, 3564）、観光振興課（内線 3512）		
取組みの方向	外国人観光客の増大を図るため、現地旅行会社や日本政府観光局（J N T O）等と密接に連携し、対象国・地域の最新の動向やニーズ等に応じた戦略的な情報発信・誘客活動を実施するとともに、近隣県等との広域的な連携によるプロモーション活動に取り組む。					
	また、多言語での情報発信や観光案内の充実強化など、外国人観光客の受入環境の向上を図る。					
	指標 番号	指 標 名	基 準 値 (R 4 年度)	R 7 年度 見 込	目 標 値 (R 7 年度)	R 7 年度 進捗率
	121	外国人延宿泊者数	34 千人 (R4 年)	818 千人 (R7 年)	818 千人 (R7 年)	100%
事業概要	1. ビジット香川誘客重点促進事業（694,528 千円） (1) 事業内容 外国人観光客の来訪を促進するため、観光客増加が期待できる韓国、中国、台湾、香港等、主に東アジアを対象に、観光香川の魅力を P R する等の誘客活動を行う。 (2) 事業期間 昭和 62 年度～ (3) 7 年度事業内容 現在、直行便が就航しているソウル、上海、台北、台中、香港を中心に誘客活動を行うとともに、将来の路線開設を見据え、タイやベトナムなど東南アジア地域からのチャーター便誘致等に取り組む。 ・各種メディアを使った情報発信 ・旅行博等への出展、イベントの開催 ・旅行会社へのセールス、商談会の開催 ・旅行会社への商品造成及び送客支援 など 2. 国際イベント等を活用した誘客対策事業（4,500 千円） (1) 事業内容 海外からの誘客、特に欧米豪市場を対象に継続的な情報発信・誘客対策に取り組む。 (2) 事業期間 令和元年度～ (3) 7 年度事業内容 ・航空会社と連携し、訪日旅行を検討する層に向けた情報発信等の実施 ・S N S や万博ポータルサイト等を活用した情報発信 ③ 3. 欧米豪誘客促進事業（12,500 千円） (1) 事業内容 海外からの誘客、特に欧米豪市場を対象に継続的な情報発信・誘客対策に取り組む。 (2) 事業期間 令和 7 年度～ (3) 7 年度事業内容 ・フランス旅行会社を招請したインセンティブツアー（企業の報奨旅行）造成事業の実施 ・兵庫県と連携した旅行商品販売促進事業の実施 ・欧米豪の富裕層を対象とした誘客戦略調査事業の実施 4. 外国人観光客受入拠点・受入環境整備事業（38,299 千円） (1) 外国人観光案内所運営事業（11,242 千円）（再掲） (2) 外国人観光客受入環境向上事業（7,057 千円）（再掲） ③ (3) 宿泊施設 D X 推進事業（20,000 千円）（再掲）					

事業名	広域観光推進事業					
当初予算額	56,046千円		担当課	交流推進部観光振興課（内線3512）		
取組みの方向	関係する隣県や民間企業等で構成するDMOを通じて、観光情報の発信やプロモーション活動を行い、交流人口の拡大による地域経済の活性化を図る。					
	指標番号	指標名	基準値 (R4年度)	R7年度 見込	目標値 (R7年度)	R7年度 進捗率
	119	県外観光客数	7,770千人 (R4年)	10,171千人 (R7年)	10,171千人 (R7年)	100%
	120	延宿泊者数	3,240千人 (R4年)	4,891千人 (R7年)	4,891千人 (R7年)	100%
	121	外国人延宿泊者数	34千人 (R4年)	818千人 (R7年)	818千人 (R7年)	100%
	122	観光消費額	1,077億円 (R4年)	1,189億円 (R7年)	1,189億円 (R7年)	100%
	事業概要	1. 癒しの四国観光推進事業（35,000千円） (1) 事業内容 四国4県と民間企業等で構成する（一社）四国ツーリズム創造機構と連携し、四国への広域周遊型観光の推進、マーケティングの強化、四国ブランドの確立等の事業に取り組む。 (2) 事業期間 平成5年度～ (3) 7年度事業内容 ・情報発信等のブランディング事業 ・観光商談会等のマーケティング事業 ・インバウンド誘客事業 など 2. 瀬戸内ブランド推進事業（21,046千円） (1) 事業内容 瀬戸内7県(兵庫県・岡山県・広島県・山口県・徳島県・香川県・愛媛県)と民間企業等で構成する（一社）せとうち観光推進機構と連携し、瀬戸内が有する幅広い観光資源を最大限に活用しながら、観光消費額の増加や観光客の満足度向上のため、誘客や地域の魅力づくりに取り組む。 (2) 事業期間 平成25年度～ (3) 7年度事業内容 ・情報発信、プロモーション事業 ・高付加価値なインバウンド観光地づくり事業 ・誘客促進事業 など				

事業名	地域公共交通確保維持改善等事業					
当初予算額	1, 496, 608 千円		担当課	交流推進部交通政策課（内線 2216）		
取組みの方向	県全体でネットワークの利便性と結節性の向上を図るため、輸送力、定時性等に優れた鉄道をネットワークの中心に置き、交通結節点におけるバスや自動車などとの乗り継ぎ機能の向上に努めるとともに、鉄道の利用促進方策の効果検証を行い、公共交通の利用をより一層促進する。					
	リニア中央新幹線の新大阪延伸に合わせた四国の新幹線の開業に向け、理解促進や機運醸成等に取り組む。					
	指標 番号	指 標 名	基 準 値 (R 4 年度)	R 7 年度 見 込	目 標 値 (R 7 年度)	R 7 年度 進捗率
	72	主な公共交通 機関利用者数	31, 306 千人	38, 224 千人	38, 224 千人	100%
事業概要	1. 地域公共交通確保維持改善事業（1, 478, 914 千円）					
	(1) 事業内容 離島航路や生活交通路線バスの維持確保、鉄道の安全性の向上など、地域公共交通の確保・維持・改善を図る。 (2) 事業期間 昭和 32 年度～ (3) 7 年度事業内容 ① 地域公共交通確保維持事業（554, 576 千円） ○ 地域公共交通の維持確保のため、離島航路の維持改善、バス路線の運行費等について補助する。 ○ 誰もが安全・安心で快適に利用できるユニバーサルデザインタクシーの普及促進を図るため、タクシー事業者等が導入に要する経費について、モデル事業として補助する。 ○ 運転手不足が社会的課題となっている交通事業者の人材確保に向けた取組みに対し補助等を行う。 ・就職説明会開催費用等の採用活動支援（新対象に鉄道事業者追加） ・二種免許取得費の支援 新・利用者の利便性向上、運転手の職場定着に資する職場の労働環境の改善及び業務効率化を支援 新・県内の交通事業者を対象とした、外国人材確保のためのセミナー・勉強会等の開催（再掲） 新○ 香川県地域公共交通計画に掲げる目標の実現に向けて、デジタル技術等の活用、駅等の環境整備など、特に緊急度・優先度が高い市町の取組みに対して支援する。 ② 地域公共交通バリア解消促進等事業（633, 334 千円） ○ 鉄道事業者が行う安全な輸送に必要な設備整備やバリアフリー化に要する経費について補助する。 ○ 安全・安定した運行の維持と利便性・快適性の向上による利用者の増加を図るため、ことでんの新造車両の導入に要する経費について補助する。（再掲） ③ 地域公共交通特別支援事業（291, 004 千円） ○ 高松市総合都市交通計画推進協議会において策定した「高松市地域公共交通利便増進実施計画」に基づく、ことでん新駅整備等に要する経費について補助する。 ○ 高松琴平電気鉄道(株)が実施する鉄道高架橋の耐震対策について補助する。 ○ 四国旅客鉄道（株）が実施する鉄道施設の老朽化対策について補助する。 2. 四国の新幹線整備促進事業（14, 600 千円） (1) 事業内容 四国が一体となって、国政レベル及び四国内の機運醸成を図ることにより、「四国の新幹線」の整備計画への格上げを目指す。 (2) 事業期間 平成 27 年度～ (3) 7 年度事業内容 ○ 四国の新幹線の早期実現に向け、四国新幹線整備促進期成会等において、県民への理解促進や機運醸成を目的とした取組を実施する。					

	3. 公共交通機関調査検討事業 (3,094 千円) (1) 事業内容 持続可能な公共交通ネットワークの構築に向け、地域の実情に応じた交通体系の最適化・利便性向上について検討や議論を行うとともに、公共交通の利用促進に取り組む。 (2) 事業期間 令和4年度～ (3) 7年度事業内容 ○ 公共交通の確保・維持などに関する協議会を開催する。 ○ 全国の先進事例について勉強会を開催する。 ○ 公共交通利用促進イベントを開催する。
--	--

事業名	高松空港振興対策事業					
当初予算額	981,476 千円		担当課	交流推進部空港振興課（内線 2222, 3526, 3564）		
取組みの方向	本県の産業や観光の振興、拠点性の確保等において、また、広域利用圏に見合った交通結節点として、重要な役割を担っている高松空港が四国の拠点空港として利便性を確保し、さらに発展していけるよう、航空ネットワークの振興等を図る。					
	指標 番号	指 標 名	基 準 値 (R 4 年度)	R 7 年度 見 込	目 標 値 (R 7 年度)	R 7 年度 進捗率
	71	定期航空路線 利 用 者 数	133 万人	199 万人	199 万人	100%
事業概要	1. 航空ネットワーク振興対策事業（高松空港振興期成会負担金）（451,476 千円） (1) 事業内容 高松空港の拠点性や県民の利便性を高めるため、既存航空路線の利用促進及び利便性向上、新規航空路線の誘致等、航空ネットワークの振興を図る。 (2) 事業期間 昭和 63 年度～ (3) 7 年度事業内容 既存路線の安定運航を図るため、航空会社の運航経費等の助成を行うとともに、利用促進を図るため、路線 P R や旅行会社への商品造成の働きかけ等に取り組む。 2. 直轄空港整備費負担金（530,000 千円） (1) 事業内容 高松空港の機能維持・強化のため、整備に要する費用について、空港法の規定に基づき、その一部を負担する。 (2) 事業期間 平成 29 年度～（滑走路端安全区域整備） (3) 7 年度事業内容 国が実施する空港整備事業に係る負担金					

事業名	県産品ブランド化・販売促進事業					
当初予算額	275,360 千円		担当課	交流推進部県産品振興課（内線 3521）		
取組みの方向	多品目・高品質な県産品の魅力の向上を図り、積極的なトップセールスの実施やアンテナショップを活用した情報発信の強化などにより、販路開拓・拡大を図る。					
	指標 番号	指 標 名	基 準 値	R 7 年度 見 込	目 標 値 (R 7 年度)	R 7 年度 進捗率
	87	県産品の国内販売額 (県サポート実績)	2,004,239 千円 (R 2 年度)	2,364,000 千円	2,364,000 千円	100.0%
	88	県産品の海外販売額 (県サポート実績)	290,491 千円 (R 2 年度)	465,000 千円	465,000 千円	100.0%
	89	県産品の認知度 (重点産品)	24.4% (R 2 年度)	28.8%	28.8% (R6 年度)	100.0%
	90	アンテナショップの 販売額（物販）	420,693 千円 (R 4 年度)	452,076 千円	452,076 千円	100.0%
事業概要	1. 香川の逸品戦略的販路拡大事業（75,451 千円）					
	(1) 事業内容					
	高品質で優れた県産品の特性を生かし、関係団体や（一財）かがわ県産品振興機構と緊密に連携しながら、総合的な情報発信や販売活動を推進することにより、首都圏・関西圏などの大消費地や、経済成長を続ける近隣アジア諸国などをターゲットに、県産品のブランド力の強化と戦略的な販路開拓・拡大を図る。					
	(2) 事業期間 平成 24 年度～					
	(3) 7 年度事業内容					
	① 県産品販路拡大推進事業（37,479 千円）					
	・百貨店、小売店、レストラン等での香川フェアの開催					
	・卸・仲卸業者の持つ流通ルート等を活用した販路拡大					
	・香川の食材プロモーション事業の実施					
	・関西圏における「かがわの食」魅力発信フェア実施事業（再掲）					
関西圏の外資系ホテル等のレストランにおいて、県産食材を提供する「香川県フェア」を開催						
② 海外販路開拓推進事業（31,785 千円）						
・現地での物産展・見本市への出展支援及び代理営業等の活用						
・グローバル企業との連携強化						
③ 県産品情報発信強化事業(5,287 千円)						
・インターネットによる情報発信の充実						
・香川県オリーブ関連商品認証事業の実施（再掲）						
④ 県産品コンクール開催事業(900 千円)						
②. 北米市場への販路開拓加速化事業（9,961 千円）						
(1) 事業内容						
市場規模の大きい米国での販路開拓・拡大を図るため、県内事業者が積極的に輸出に取り組めるよう、米国における日本食展示会の出展や輸出に必要な認証の取得を支援する。						
(2) 事業期間 令和 7 年度～						
(3) 7 年度事業内容						
① F D A 認証取得に係る支援事業（3,210 千円）						
・米国の食品輸出の際に必要な米国食品医薬局の認証（F D A 認証）の取得を支援する。						
② 米国における日本食展示会への出展（6,751 千円）						
・ロサンゼルスで開催される日本食の展示会に出展し、県産品のテストマーケティング等を行う。						

	3. 「かがわの食」Happyプロジェクト事業（69,160 千円） (1) 事業内容 国内外からの観光客や県民に対して、本県の食や県産品の情報発信、販売促進等を行う。 (2) 事業期間 ①②令和2年度～、③令和7年度～ (3) 7年度事業内容 ① 観光客「かがわの食」プロモーション事業（5,925 千円） ・ 県内飲食店等と連携した県産品メニュー提供 ② 県民「かがわの食」プロモーション事業（51,235 千円） ・ さぬきマルシェ in サンポート開催の支援 ・ 全国うどんサミット開催の支援 等 ③ サンポート高松地区プロムナードSunday フェスティバル事業（12,000 千円） 県産品の魅力発信を行うイベントの開催を支援する。 4. 伝統的工芸品等販路拡大事業（14,073 千円）（再掲） (1) 事業内容 伝統的工芸品や地場産品の特性を生かし、関係団体と緊密に連携しながら、首都圏などの大消費地や有望な海外市場を対象に、販路拡大や情報発信を展開する。 (2) 事業期間 ①②平成27年度～、③令和5年度～ (3) 7年度事業内容 ① 小売店対策（9,569 千円） ・ 首都圏のセレクトショップ等での香川県フェアの開催 ② 新商流確保対策（1,404 千円） ・ 海外盆栽バイヤーの産地招聘及び商談会の実施 ③ 香川の「BONSAI」ブランディング事業（3,100 千円） ・ EUでの香川の松盆栽等の魅力発信及びブランド化の推進 5. “香川×岡山” つながる食の大博覧会事業（29,000 千円）（再掲） (1) 事業内容 岡山県と連携して、瀬戸内海の地魚や瀬戸内海気候に育まれた農畜産物等の県産品の魅力を伝える食のイベントを、両県で開催する。 (2) 事業期間 令和7年度～ (3) 7年度事業内容 ・ 開催日：令和7年5月24日（土）、25日（日） ・ 場 所：県立アリーナ 6. 県産品アンテナショップ運営・機能強化事業（77,715 千円） (1) 事業内容 県産品のアンテナショップ「かがわ物産館 栗林庵」及び「香川・愛媛せとうち旬彩館」を運営し、県産品の効果的な情報発信や販売促進を図る。 (2) 事業期間 ①平成15年度～、②平成25年度～、③令和6年度～、④令和7年度～ (3) 7年度事業内容 ① 「香川・愛媛せとうち旬彩館」の運営（50,844 千円） ② アンテナショップを活用した県産品のブランド化と販路拡大（13,133 千円） ・ 魅力ある県産品の掘り起しや消費者の反応のフィードバック等による売れる商品づくりを支援する。 ③ 期間限定大阪アンテナショップ設置事業（1,748 千円）（再掲） ・ 阪急大阪梅田駅構内の催事店において、期間限定（約10日間）のアンテナショップを開設 ④ 県産品ECサイト強化事業（11,990 千円） ・ 県産品のECサイトの改修 ・ 首都圏で伝統的工芸品等の展示販売や、メディアによる情報発信等
--	---